

1. 生活者要件の整理
2. 小牧市の強み・弱みの整理
- ▶ 3. 将来ビジョンの検討**
4. 具体施策の検討

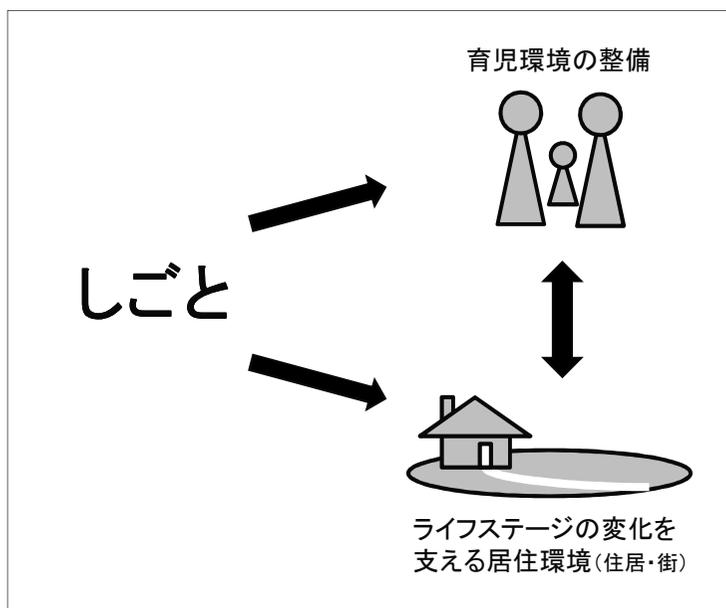
議題主旨：将来ビジョンの検討を行う

### 3. 将来ビジョンの検討・・・目指すべき方向(案)

目指すべき方向  
(案)

- ・ 多くの企業が立地する小牧市ならではの強みを活かす
- ・ 若年世代の仕事と子育ての両立を支援し、ライフステージに適合した居住環境を提供する
- ・ その魅力を小牧市民及び近隣の市町村の生活者に伝える

イメージ



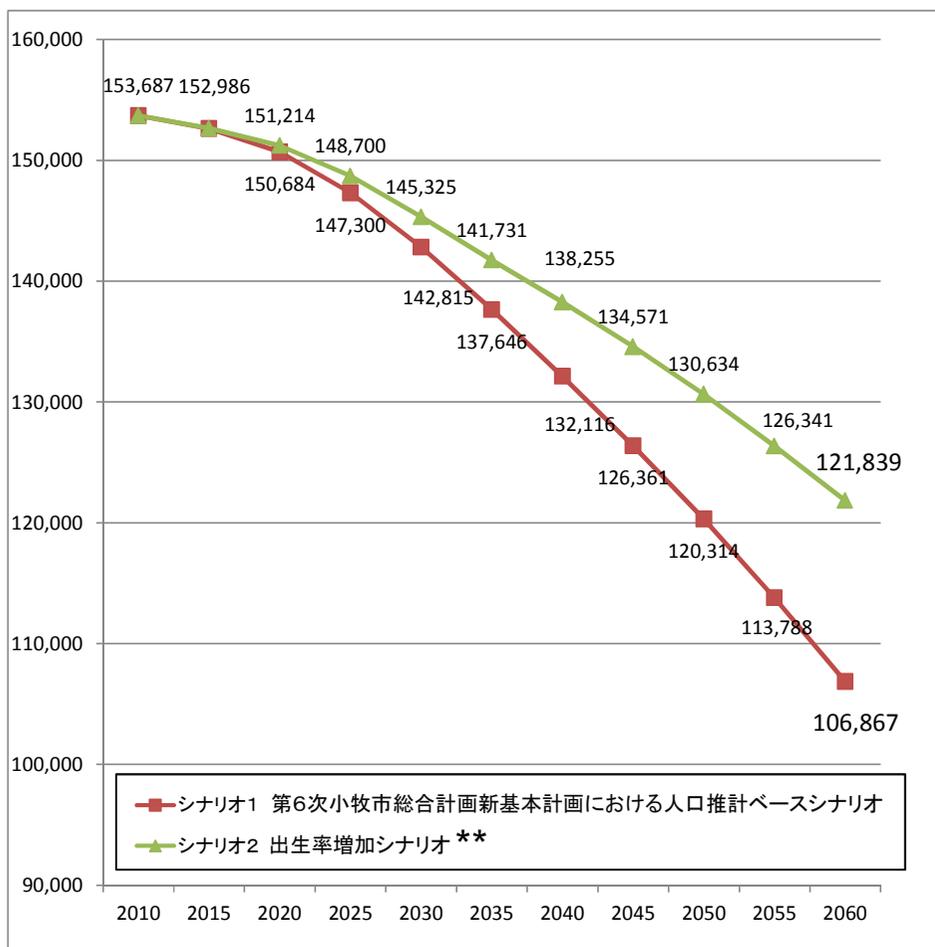
×



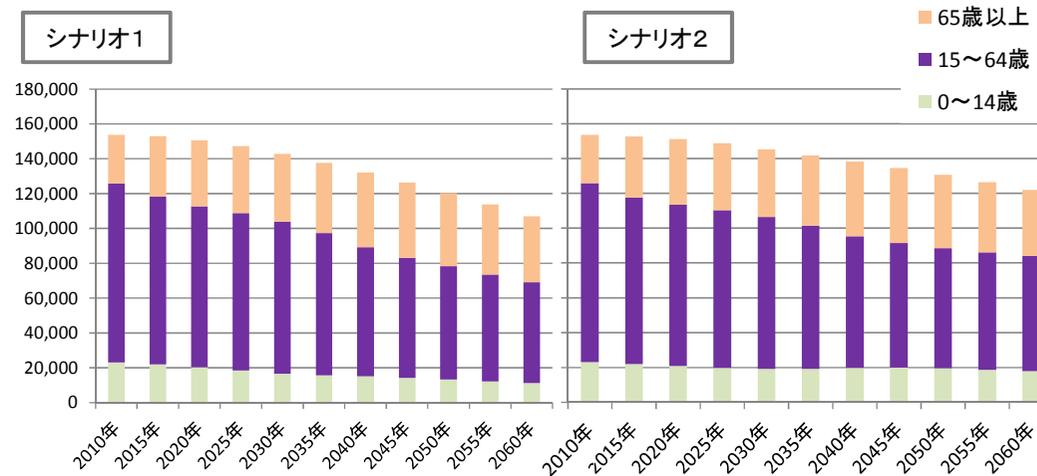
### 3. 人口の将来展望

近年の本市の人口動態を踏まえ、将来人口を推計すると、2060年には約10.6万人に減少することが見込まれます。  
 しかし、目指すべき将来の方向に沿った今後の施策の効果により、2060年の人口として12万人程度の確保を目指します。

シナリオ別将来人口推計\*



シナリオ別人口構成比の推移(人)



シナリオ1		実績値		推計値										
		2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年		
総人口	実数(人)	153,687	152,986	150,684	147,300	142,815	137,646	132,116	126,361	120,314	113,788	106,867		
年少人口 0~14歳	実数(人)	23,183	21,865	20,298	18,421	16,735	15,750	15,083	14,298	13,281	12,203	11,236		
	構成比(%)	15.1%	14.3%	13.5%	12.5%	11.7%	11.4%	11.4%	11.3%	11.0%	10.7%	10.5%		
生産年齢人口 15~64歳	実数(人)	102,630	96,424	92,503	90,351	87,083	81,627	74,140	68,881	64,958	61,341	57,885		
	構成比(%)	66.8%	63.0%	61.4%	61.3%	61.0%	59.3%	56.1%	54.5%	54.0%	53.9%	54.2%		
老年人口 65歳以上	実数(人)	27,874	34,697	37,884	38,528	38,997	40,269	42,893	43,182	42,076	40,245	37,745		
	構成比(%)	18.1%	22.7%	25.1%	26.2%	27.3%	29.3%	32.5%	34.2%	35.0%	35.4%	35.3%		

シナリオ2		実績値		推計値										
		2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年		
総人口	実数(人)	153,687	152,986	151,214	148,700	145,325	141,731	138,255	134,571	130,634	126,341	121,839		
年少人口 0~14歳	実数(人)	23,183	21,865	20,827	19,821	19,220	19,337	19,876	20,041	19,547	18,655	18,038		
	構成比(%)	15.1%	14.3%	13.8%	13.3%	13.2%	13.6%	14.4%	14.9%	15.0%	14.8%	14.8%		
生産年齢人口 15~64歳	実数(人)	102,630	96,424	92,503	90,351	87,108	82,125	75,486	71,348	69,011	67,442	66,055		
	構成比(%)	66.8%	63.0%	61.2%	60.8%	59.9%	57.9%	54.6%	53.0%	52.8%	53.4%	54.2%		
老年人口 65歳以上	実数(人)	27,874	34,697	37,884	38,528	38,997	40,269	42,893	43,182	42,076	40,245	37,745		
	構成比(%)	18.1%	22.7%	25.1%	25.9%	26.8%	28.4%	31.0%	32.1%	32.2%	31.9%	31.0%		

※上記3区分の推計値は、四捨五入表記のため総人口と1ずれる場合があります。

\* 2010年の人口は住民基本台帳の数値を使用。変数(合計特殊出生率、純移動率等)は国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠  
 \*\* 合計特殊出生率が、1.55 (2010), 1.80 (2030), 2.07 (2040-2060)と変化すると想定。間の区間は線型的に増加するものと仮定